

2014年3月24日

各 位

味の素製薬株式会社

バルサルタン/シルニジピン配合剤 「アテディオ®配合錠」の 国内製造販売承認取得についてのお知らせ

味の素製薬株式会社(社長:長町 隆、本社:東京都中央区)は、3月24日、高血圧症を適応としたバルサルタン/シルニジピン配合剤「アテディオ®配合錠」(開発コード:AJH801)の、日本国内における製造販売承認を取得しましたのでお知らせします。なお、本剤の開発は持田製薬株式会社(社長:持田 直幸、本社:東京都新宿区)と共同で行っており、製造販売承認後の販売は持田製薬株式会社が行います。

「アテディオ®配合錠」は N 型カルシウムチャネルブロック作用を有する持続性カルシウム拮抗降圧薬シルニジピンとアンジオテンシン II 受容体拮抗薬との本邦初の配合剤です。異なる機序の薬剤を組み合わせることで、優れた降圧効果が期待されます。

シルニジピン(製品名:アテレック®錠)は L 型と N 型のカルシウムチャネルをブロックし、交感神経亢進による昇圧や、降圧時の心拍数増加を抑制する特徴があります。また、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬バルサルタンは、安定した降圧効果を発揮し、高血圧症治療で広く用いられております。

高血圧症治療では、単剤で十分な降圧目標を達成できない場合があります。作用機序が異なる治療薬による併用療法が広く行われています。また、高血圧症患者さんは、高血圧症治療薬以外の薬剤を服用していることが多いため、「アテディオ®配合錠」の提供により、服薬における利便性が高まり、患者さんの治療およびQOL向上に貢献できるものと考えています。

味の素製薬株式会社はこれからも、患者さん、医療関係者の方々の思いに応える、「ひとを見つめる創薬」を実現することで、患者さん一人ひとりの健康とよりよい生活に貢献してまいります。

【本件の問い合わせ先】
味の素製薬株式会社 経営企画部
TEL:03-6280-9802

以上